

会長テーマ：クラブの主役は、会員一人一人です。

会長 荒井信弘
幹事 中村直弘
会報 佐藤陽二

国際ロータリー第 2770 地区第 8 グループ越谷南ロータリークラブ
〒343-0842 越谷市蒲生旭町 10-14 中野ビル 2F Email : info@koshigayasouth-rc.jp
TEL : 048-987-5761 FAX : 048-987-5762 例会日：毎週木曜日 12 : 30～13 : 30



2018年 9月 13日 第2164回例会 会報

【点鐘】

【ロータリーソング斉唱】

【ゲストビジター紹介】

米山記念奨学会学友選考委員 瀬尾拓也様
米山記念奨学生 陳萌萌(チンホウホウ)さん



【会長あいさつ】

荒井信宏会長



皆様、こんにちは。本日は、お客様として米山記念奨学生の陳萌萌(チンホウホウ)さんにお越しいただきました。この後の卓話、よろしくお願い申し上げます。

9月8日、当クラブの吉田会員夫婦の金婚式に参加しました、盛大かつお二人の睦まじさが詰まった素晴らしい式でした。そこで、最近目に留まった夫婦の物語について本日はご紹介したいと思います。

朝日新聞の投稿欄に掲載されて話題になった夫婦の物語です。

「妻が願った最後の7日間」

1月中旬、妻容子が他界しました。入院ベッドの枕元のノートに「7日間」と題した詩を残して。<神様お願い、この病室から抜け出して 7日間の元気な時間をください 1日目には台所に立って 料理をいっぱい作りたい あなたが好きな餃子や肉味噌 カレーもシチューも冷凍しておくわ>

妻は昨年11月、突然の入院となりました。すぐ帰るつもりで、身の回りのことを何も片付けずに。そのまま不帰の人となりました。詩の中で妻は2日目、織りかけのマフラーなど趣味の手芸を存分に楽しむ。3日目に身の回りを片付け、4日目は愛犬を連れて私とドライブに行く。<箱根がいいかな 思い出の公園手つなぎ歩く> 5日目、ケーキとプレゼントを11個用意して子と孫の誕生会を開く。6日目は友達と女子会でカラオケに行くのだ。そして7日目。<あなたと2人きり 静かに部屋で過ごしましょ 大塚博堂のCDかけて ふたりの長いお話しましょ>

妻の願いは届きませんでした。詩の最後の場面を除いて。<私はあなたに手を執られながら 静かに静かに時の来るのを待つわ> 容子。2人の52年、ありがとう。

皆さんはどんな感想を持たれたでしょうか。大事な人と大事な時間を過ごしておきたいなど。

私は、非日常的な事を考えるのではなく、自分ひとりの事だけを考えるのでもなく、夫、子供(孫)、友達のことをも思い、過ごすことを望んでいるところに感動しました。

私の考える最後の7日間は、と考えて見ましたが、今は思いつきません。

でも、その中で1日はロータリーの例会に出席しようと思います。

【幹事報告】**中村直弘幹事****【クラブ】**

- 次年度の青少年交換派遣学生として、濱野帆花さんが見事合格しました。会員全員で応援していきましょう。

【第8グループ】

- 越谷北ロータリークラブから9月10月のプログラムが届きました。

【RI 第2770地区】

- 西日本豪雨災害義捐金ご協力の御礼とご報告が届きました。2770地区全体で¥3,331,402-を2670地区(愛媛、香川、高知、徳島)、2690地区(岡山、島根、鳥取)、2710地区(広島、山口)へ送金が完了し、各地区からお礼が届いております。
- 地区大会の案内が届きました。今年度は年度計画書の通り、11/10(土)、11/11(日)に大宮ソニックシティで行われます。
- 職業奉仕部門セミナーの案内が届いております。10/4(木) 5:00- パレスホテル大宮にて行われます。一部が17:30からで、日高屋の創業者である神田正さんによる講演「夢は語るもの」を聞くことができます。二部は19:00- 懇親の集いが行われます。ぜひご参加ください。9/30期限です。
- ポリオ撲滅カウントダウンチャリティコンサートが11/29(木)にさいたま芸術劇場にて開催されます。チケット代3,000円で財団学友の方々の素晴らしい音楽が聴けますので、こちらもぜひご応募ください。9/30が期限です。
- RYLA 研修セミナーの案内が届いております。今年度は「環境文化 人と自然の関わり」というテーマで、鹿児島県屋久島を本研修の舞台として開催されます。参加費用は一般の研修生 60,000 円、ロータリアン 85,000 円。12 月末まで募集しています。

【他団体】

- 先日前お越し頂いた市民まつり実行委員会様より協賛金のお願いが届いております。市民まつりを盛り上げるため、ぜひご協力をお願い致します。

【委員会報告】**親睦委員会****和田浩委員長**

親睦委員会の和田でございます。

9月27日(木)夜間例会を企画致しました。

品川の船清さんですので、集合を16時にしたいと思います皆様どうぞご参加いただきますよう宜しくお願いします。

プログラム委員長**石川勝利委員長**

プログラム委員会の石川です。

本日例会終了後にプログラム委員会を開きますので、プログラム委員の皆様は宜しくお願いします。

【3分間スピーチ】**ロータリー情報 赤松委員**

今月は基本的教育と識字率向上月間です。

読み書きのできない15歳以上の人の数は、世界に約7億7500万人といわれています。更に学校へ通っていない子供は世界に6700万人といわれています。

地域社会が自力で学校を支え、教育における性差別を減らし、成人識字率を高められる様に支援するのがロータリーの目標です。ではどんなかつどうをしているのかそれは主に次の活動です。

- ①**教員への研修**・・・会員自らの経験と知識を生かしながら社会的、経済的に恵まれない環境で教育に携わる人材育成
- ②**成人の識字**・・・地元の教育者や支援団体と協力し読み書きを指導するプログラムを通じて成人の識字率向上に取り組む
- ③**難民に教育の機会を**・・・ナイジェリアでは各大学とロータリークラブが難民への教育と食糧の配給支援をしている。その他、学校を作る。テクノロジー研修。水と衛生設備の改良などがあります。

これらの支援に関する資金は世界のロータリー会員からの財団寄付金として集められた額を用いています。
国際ロータリー第2770地区においても約25くらいのクラブがグローバル補助金を用いて活動しているのが現状です。

読み書きを教えることは一生使えるスキルを教えることです。その恩恵はひとり、また一人と、地域社会に波及します。

【卓話】

米山奨学会委員会 岡田委員長



米山記念奨学生 陳萌萌さん 宜しくお願いします。

米山奨学生 陳萌萌さん



こんにちは、米山記念奨学生の陳萌萌です。
出身は中国河南省鄭州です。人口9559.13万人中国第3位の大都市です。
共栄大学の4年です。
私の名前は、「明るく、草のように力強く生きて欲しい」という思いで両親が付けたようです。

米山記念奨学生になる前は、アルバイトばかりで勉強が出来なかったです。米山記念奨学生になってお金の事を心配せずに勉強できます。ロータリーの皆様によくして頂いて、とてもありがたいです。

私は日本で就職が決まりました。日本で学んだ事、ロータリーで学んだ事を生かし、日本と中国の架け橋になれるよう頑張ります。

ロータリーの皆様には心から感謝しています。

地区米山記念奨学会学友選考委員会 瀬尾拓也委員



10月と3月が米山月間です。
地区の米山記念奨学部門は増進委員会と学友選考委員会とに分れていますが、会議は2つの委員会と米山記念奨学生と一緒に次の行事の打合せなどをしております。
今日は、世話クラブ選考基準をお話させていただきます。
(末ページ参照)

【スマイル報告】

お陰様で
スマイル 21件 28,000円
累計 388,500円
スマイルを頂いた会員(敬称略・順不同)
大熊、瀬尾、荒井、水町、加藤、田中誠、池田、石塚、神谷、岩淵、飯泉、中村、中野、岡田、石川、小林武和田、赤松、染谷、長澤、吉田
ありがとうございました。



【出席報告】

例会日	平成30年9月 13日		
会員数	47名	出席	22名
出席免除者	2名	欠席	22名
出席率	48.89%	前々回MU	名
MU修正率	%	会報担当:	

世話クラブ選考基準（2019学年度）

参考例：会員数30名、毎年地区目標達成（2万5000円ちょうど）、昨年度は世話クラブとなっていたクラブ。

- ① まず、世話クラブ選考年度を含まない過去2年間の個人平均寄付額を算出します。この算定には、普通寄付・特別寄付の双方が含まれます。
（例：2年間地区目標ちょうどだとすると、25,000円+25,000円=50,000円が個人平均寄付額となります。）

$$\boxed{\text{個人平均寄付額}} = \text{寄付金総額} \div \text{会員数}$$

- ② 次に、受け入れ学生数による修正をします。
過去2年間の内2年間とも米山奨学生を受け入れていれば3で割り、1年間受け入れていれば2で割る。受け入れ学生なしの場合は1で割る。
（例：過去2年間の内1年だけ受け入れていたので、50,000円 \div 2=25,000円が受け入れ学生数による修正した個人平均寄付額となります。）

$$\boxed{\text{修正個人平均寄付額}} = \text{個人平均寄付額} \div 1 \text{ or } 2 \text{ or } 3$$

- ③ 修正した2年間の個人平均寄付額で順位をつけ偏差値を算出します。
（例：修正個人平均寄付額25,000円は偏差値55.4）

- ④ 同様に、クラブごとの過去2年間の寄付金総額で順位をつけ偏差値を算出します。
（例：会員数30名 \times 5万円=150万円 偏差値42.5）

- ⑤ ③で算出した修正個人平均寄付額の偏差値の4倍と④で算出した寄付金総額の偏差値の和を求め、上位のクラブから世話クラブとなります。
（55.4 \times 4+42.5=264.1 \rightarrow 36位）

☆ このような複雑な計算方式をとっているのは、会員数が少ないクラブであっても地区目標を達成していれば2年に1回（他のクラブの寄付額によっては3年に1回）は世話クラブとなる機会が回ってくるようにすることと、寄付金総額が多い（したがって会員数も多い）クラブには相応の優先性を認めようと配慮しているためです。